

青空

全てを失えばそこに
全てを迎え入れる広さができる
遠回りな道だけれど・・・
哀しい無地の白さに

他人^{ひと}はいつもはっとする

そうして狭い心のあちこちに
まだまだ迎える余地のあることに
気付くと人は外へ出る
高い空を見上げるために
両腕を一杯に広げるために

(1984.2.13)